



かがやけ！ 有年っ子

赤穂市立有年小学校

〒678-1186

赤穂市西有年2853番地

Tel 0791-49-2081

発行者 西村 博子

道徳人権参観日～対話を通した深い学びを～

7月の授業参観は、全学年「道徳科」の授業に取り組みました。
どの学年も、資料をじっくりと読み、自分の考えを友達と対話、交流させていました。
本年度は、秋に有年中学校区人権教育実践発表会も控えています。授業においては、対話を通して自他の意見や考えを深め、自他の在り方を尊重する態度を育てられるように取り組んでいます。「道徳科」の時間を中心として、相手を思う気持ちや自他の人権を大切にしようという意識や態度を育てていきたいと思います。

【1年生】

『きんのおの』



【2年生】

『お手紙 書いたよ』



【3年生】

『いいね！』



【4年生】

『心と心のあくしゅ』



【5年生】

『はじめての実験-山中伸弥-』



【6年生】

『章太と孝治-かげぼうし-』



感染予防対策・暑さ対策をとって実施しています。

ことばのもつ力

6月の生活目標は、

「ていねいな ことばをつかって はなしましょう」

でした。どの学年も、毎日の生活の中で、授業中だけでなく、遊びや登下校中なども、やさしく話しかけたり、相手が聞き取りやすいようにゆっくり話したりして、ていねいな言葉遣いを心がけることができていました。ていねいな言葉で話すと、心もほっと温かくなります。

「ことば」によって、相手をうれしくさせたり、楽しませたり、また、悲しませたり、心配させてしまったりすることがあります。

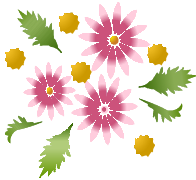
6月の生活目標を振り返りながら、北原白秋の『ひとつのことば』という詩を思い浮かべました。紹介します。



『ひとつのことば』

北原 白秋

ひとつのことばを	ひとつのことばを	やさしいことばは	きれいなことばは	ひとつのころを	ひとつのことばは	ひとつのことばで	ひとつのことばで	ひとつのことばで	ひとつのことばで	ひとつのことばで	ひとつのことばで
美しく	大切に	やさしい心	きれいな心	持っている	それぞれに	泣かされる	楽しく笑い	心が痛む	頭が下がり	なかなかおり	けんかして



この詩を思い出すたび、自分はことばを大切にできているかを考えさせられます。自分も相手も心地よいことばを大切にしていきたいですね。

梅雨明け後の暑さに要注意！

今年は、例年より梅雨明けが早く、その後は暑さの厳しい毎日が続いています。学校では、感染予防対策を合わせて、熱中症予防対策にも取り組んでいます。子ども達も自分の体調に気を配りながら、水分補給をしたり、外での活動を控えたりしています。

登下校中は、子ども達だけ時間が多くなりますので、下記の点を学校でも指導しています。ご家庭でもお声かけをお願いします。

- ①登下校中は、大きな声で会話しなければ、マスクをとってよい。
- ②途中で水分補給をしてもよい。
- ③冷却タオルや日傘を使用してもよい。

※日傘をさすときは、周りが見えにくくなるので、自転車や自動車の通行に十分気を付ける。

※一列に並んで歩く。(道いっぱいには広がらない。)



下校後、外で遊んだり、運動したりするときも気を付けられるよう、体調管理にご配慮ください。よろしくお願いいたします。